

予算
委員会

実現！DV被害者支援

私は2013年からドメスティックバイオレンス(DV)被害者支援の充実を求め続けてきました。2019年9月議会の一般質問でも、ボランティア体制でがんばる民間DV被害者支援施設(ステップハウス)への補助を求め、2020年度から補助が実現しました。

災害対策 もっと前へ

昨年の台風19号で、市内で最も甚大な被害を被った桜区。被害を受けた自治会から市長へ要望書が提出され、議会では災害対策特別委員会が発足、桜区の市議全員が委員となり、市への提言書をまとめました。

新年度予算では、油面川排水機場の整備の前倒しや台風19号を想定としたシミュレーションによる浸水状況の解析や対策検討の予算が計上されました。しかし油面川排水機場が整備されても、再び台風19号相当の台風が来たら、浸水は免れません。あらたな貯留施設の整備などが求められます。シミュレーション結果を急ぎ、対策を講じるよう求めました。

また、これだけの被害が出てもさいたま市は独自の被災者支援を行いません。被害が甚大だった市場等への独自支援を全力で求めました。



公民館にエレベーターを設置させよう

2012年から何度も議会で求めてきた、大久保公民館(2階が入口)へのエレベーター設置。2019年度は基本設計が行われ、2020年度は実施設計となります。いよいよ2021年度、設置工事となる予定です。

2017年に行われた公民館へのエレベーター設置可能調査では、土合公民館は設置可能でした。(残念なことに栄和公民館は不可能という結果でした)次は土合公民館にエレベーターをつけるために全力をつくします。



サクラソウ保全対策実現！

2018年6月議会の一般質問で、特別天然記念物である田島ヶ原のサクラソウが絶滅の危機と質問し、市も保全に力を入れると約束しました。その結果、保全のための予算が倍増され、5年計画で自然科学分析緊急調査、自生地への散水や樹木の整理が実施されました。外来種であるトウネズミモチの伐採も実現しました。

2020年はサクラソウが指定を受けてから100年という記念の年。さいたま市は1984年に野田のサギ山からサギがいなくなり、全国で唯一、特別天然記念物の指定が解除されました。二度とこのようなことが起きないように、サクラソウを守るためにがんばります！



▲サクラソウと私

実現まであと一歩！ 犯罪被害者支援条例制定への決議

2017年、2018年と犯罪被害者支援条例の制定を求める一般質問をしてきました。今議会、全会派一致で「犯罪被害者支援条例の制定を求める決議」をあげることができました。実効性のある条例となるよう求めていきます。

日本共産党
さいたま市議会議員

久保 みき

お問い合わせ
久保みき事務所：桜区道場3-15-20
TEL 048-762-8819
市議団控室
TEL 829-1811

久保みきサイト 久保みきブログ

